

日本放射線腫瘍学研究機構 会員各位

エレクタ株式会社

謹啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社では、**9月28日(火)**にガンマナイフに関する最新の話題をご提供する **Gamma Knife Web Symposium** を開催いたします。

第2回目となる今回は、関西労災病院 脳神経外科 小林 真紀先生に「**次世代治療オペティマイザーLeksell Gamma Knife Lightning**による集学的治療と臨床適応」と題し、同院 医学物理士 樽谷和雄先生には、「**Leksell Gamma Knife Lightning**の概要と線量分布評価の解説」について、ご講演いただきます。

-----  
【小林真紀先生 ご講演趣旨】

当院では2004年12月よりガンマナイフ治療を開始し、2017年2月にはElekta社のLeksell Gamma Knife Perfexionを導入し、年間約250件のガンマナイフ治療を行ってきた。良性及び悪性腫瘍、脳動静脈奇形、三叉神経痛などの脳外科疾患を治療対象とし、根治目的でガンマナイフ治療を行う場合もあれば、術後にガンマナイフ治療を追加して疾患のコントロールを目指す場合もある。当院では脳神経外科医がガンマナイフの治療計画・実施を行っており、集学的治療の一端を担い、手術の選択から放射線治療までをスムーズに計画することができている。

【樽谷和雄先生 ご講演趣旨】

Leksell Gamma Knife Perfexion™、Icon™は、3つのコリメータサイズと分割された8つのセクターの駆動により、自由度の高い線量分布を作ることができる。これらの何通りもあるショットのアレンジから手動で最適な治療計画を作成するのは困難であり、最も良い治療計画を導くにはInverse Planningが不可欠でした。Inverse Planningは、目標の線量を指定するだけで最適化を行い、可能な限り数学的に最良の治療計画を検索できる。

Elektaの次世代治療オペティマイザーであるLeksell Gamma Knife Lightningは、さらに新しいアルゴリズムを実装したInverse Planningが可能となり、自動での最適化が可能となった。今回我々は、Leksell Gamma Knife Lightningの概要と実機を使用した経験から報告する。

-----  
ご多忙中とは存じますが、是非ご出席賜りますよう、何卒お願い申し上げます。

謹白

【ご参加方法】

ご参加には事前登録が必要です。[こちら](#)から、参加登録をお願いいたします。(無料)

# Leksell Gamma Knife® Icon™

The clear choice for intracranial radiosurgery



日時



2021年9月28日(火)  
19:00-20:00

参加登録はQRコード



または「[こちら](#)」から

主催

エレクタ株式会社



講演1 次世代治療オプティマイザーLeksell Gamma Knife Lightningによる集学的治療と臨床適応

講演2 Leksell Gamma Knife Lightningの概要と線量分布評価の解説

## Register now

弊社では、第2回 Gamma Knife Web Symposium を開催させていただきます。

今回は関西労災病院 脳神経外科 小林 真紀先生に「次世代治療オプティマイザーLeksell Gamma Knife Lightningによる集学的治療と臨床適応」と題して、同病院 医学物理士 樽谷和雄先生には、「Leksell Gamma Knife Lightningの概要と線量分布評価の解説」についてご講演を頂きます。

### 【小林 真紀先生 ご講演趣旨】

当院では2004年12月よりガンマナイフ治療を開始し、2017年2月にはElekta社のLeksell Gamma Knife Perfexionを導入し、年間約250件のガンマナイフ治療を行ってきた。良性及び悪性腫瘍、脳動静脈奇形、三叉神経痛などの脳外科疾患を治療対象とし、根治目的でガンマナイフ治療を行う場合もあれば、術後にガンマナイフ治療を追加して疾患のコントロールを目指す場合もある。当院では脳神経外科医がガンマナイフの治療計画・実施を行っており、集学的治療の一端を担い、手術の選択から放射線治療までをスムーズに計画することができている。

### 【樽谷和雄先生 ご講演趣旨】

Leksell Gamma Knife Perfexion™、Icon™は、3つのコリメータサイズと分割された8つのセクターの駆動により、自由度の高い線量分布を作ることができる。これらの何通りもあるショットのアレンジから手動で最適な治療計画を作成するのは困難であり、最も良い治療計画を導くにはInverse Planningが不可欠であった。Inverse Planningは、目標の線量を指定するだけで最適化を行い、可能な限り数学的に最良の治療計画を検索できる。Elektaの次世代治療オプティマイザーであるLeksell Gamma Knife Lightningは、さらに新しいアルゴリズムを実装したInverse Planningが可能となり、自動での最適化が可能となった。今回我々は、Leksell Gamma Knife Lightningの概要と実機を使用した経験から報告する。

日時

2021年9月28日(火) 19:00-20:00 (Q&A 19:50-20:00)

講演1

次世代治療オプティマイザーLeksell Gamma Knife Lightningによる集学的治療と臨床適応

講演2

Leksell Gamma Knife Lightningの概要と線量分布評価の解説

演者

小林 真紀 先生 関西労災病院 脳神経外科

樽谷 和雄 先生 関西労災病院 医学物理士



参加には事前登録が必要です。

アクセス集中によるトラブルを防ぐため、視聴は事前登録制とさせていただきます。(無料)

左記のQRコード、もしくは[こちら](#)から参加登録が可能です。